

1. 男子ポイントレースおよびスクラッチのゼッケンについて

大会受付時に配布するゼッケンとは別に、男子ポイントレースおよびスクラッチでは、専用ゼッケンを使用します。予選、決勝の各レース召集時に配布しますので、間違い無いように付けて下さい。また、フレームプレートも配布するので、フレーム前方左側に結束バンドやテープ等で確実に取り付けて下さい。

2. タイム系種目の計測方法について

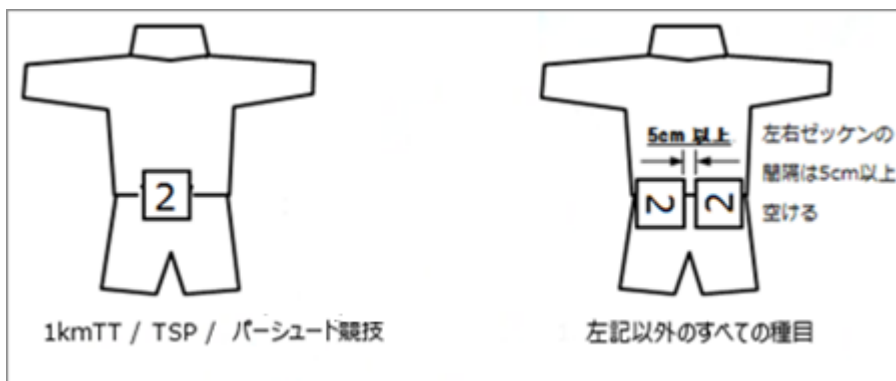
本大会は、電子計時は使用せず 手動計時により計測を行い、スタートは20秒前からのカウントダウンにより実施します。

3. 出場選手の協力義務について

競技日程が円滑に進行するよう、次の走者は、前のレース終了までには、スタート地点付近にて待機するようにして下さい。他の選手と同時にスタート位置につけない場合は、スタートを認めない場合があります。

4. ゼッケン位置、返却について

ゼッケンの取り付け位置は下図の通りとします。ゼッケンの四隅を安全ピンで確実に止めて、乗車姿勢で出来るだけシワがよらない見やすい状態で装着して下さい。(安全ピンは各校で用意して下さい) また、大会終了後は必ず各校まとめて、速やかに大会本部まで返却して下さい。ゼッケンの紛失、未返却にはペナルティーを課しますので、十分に注意して下さい。



5. バイクチェックについて

バイクチェックはすべての種目のすべてのラウンド毎に行います。選手本人が走る姿(ユニフォーム・ゼッケン・ヘルメット着用、自転車持参)で参集して下さい。バイクチェック後の、ポジション変更、車輪変更等の器材の変更は一切認められません。尚、安全のためハンドルバー端部にはバーエンドキャップを装着し、手が滑らない様に握り部分にバーテープを巻いて下さい。

6. その他 注意事項について

その他 特に注意されたい競技規則を下記に抜粋しますので、あらかじめ確認のうえ厳守して下さい。

○空気抵抗を減じるなど競技者能力に影響をあたえるため、または競技者の身体を強制するため(圧迫、引張、支持)の、付加的な衣類または物は禁じる。(2017 JCF 規則第8条6項)

○トラック上にいる間は、競技者は常に自転車をしっかりとコントロール下におき、ハンドル(または延長部)上に少なくとも片手を置いていなければならない。(2017 JCF 規則第63条1項)

○競技者は、自分が何らかの違反行為または判定により不利になったと判断して競技を中断することはできない。(2017 JCF 規則第63条5項)

○競技者は、やむを得ない場合を除きブルーバンド上を走行してはならない。そうすることにより競技者が有利となったことが考慮されるならば、違反の重大さに依り、降格が失格となる。(2017 JCF 規則第63条7項)

以上